

# 希望

やっぱり皇中がすき♥

大津市立皇子山中学校 学校通信  
発行：校長 河口眞佐男

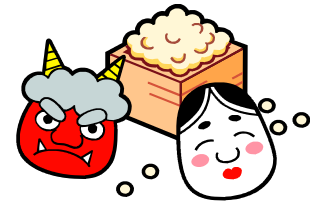
2月号 平成27年2月2日(月)  
生徒数 810名(1年251名 2年279名 3年280名)

<http://www.otsu.ed.jp/ouji/>

やっぱり皇中がすき♥ 今から16年前の生徒会が掲げたスローガンです。生徒会ではこのスローガンを継承しています

日の光 今朝や<sup>いわし</sup>鯛のかしらより 与謝蕪村

※ 昔から節分の夜、柊(ひいらぎ)の枝に鯛の頭をさして門口に飾っておく習慣があります。鬼がとがった柊の葉と鯛のにおいを嫌がって家に入ってこないというおまじないのひとつです。この句は節分の日の翌朝の光景を詠んだ一句。



暦の上では春の訪れ。しかしまだまだ厳しい寒さが続きますが、2月は「春をまつ頃」。季節はすこしずつ動いています。3年生の皆さんにとってははいよいよ受験という関門に挑むこととなります。心配や不安に押しつぶされそうに感じることも多いと思いますが、体調を整え、落ち着いてどんなことにも動じない、まさに「泰然自若<sup>たいぜんじやく</sup>」の心境で頑張ってくれることを祈っています。皇子山中学校の教職員一同、全力で応援します。

## 「新しい制服の制定へ」～平成28年度制定を目指して～

皇子山中学校の現行の服装規定(下記参照)がスタートして約16年が経過して、当時の生徒会の子たちが高い志を掲げ制定した目的や意義が、後から入学してくる後輩たちに共有するのが難しくなってきました。学校で学習するのにその服装がふさわしいのかという格好が目につくようになり「責任」という部分がおろそかになってきている状況です。夏場にはTシャツに短パンといったリゾート地に遊びに行くような格好の生徒も出てきました。また、社会情勢の変化や小学校から中学校へ入学する気持ちの切り替えの必要性、生徒の様子からも「制服がない=規律がない」という意見や特別支援教育の観点から学校生活と私生活の切り替えを図るための服装を考える必要があるとの意見があり、服装規定について改めて検討を行うことといたしました。そこで、平成25年度に教職員による「服装プロジェクトチーム」を立ち上げ、現行の服装規定ができた経緯を調査したり、保護者や地域、生徒たちから服装に関するアンケート調査を行ったり、皇子山中と同じ時期に同じような服装規定を設けた他府県の学校の取り組みの取材など行ってきました。このような検討を進めていくとともに、全職員による職員会議で協議を重ねてきました。

平成26年度になり、PTAの地域懇談会のテーマに設定して意見を伺う機会を設ける一方、教職員だけでなく生徒自身も服装について考えていこうということから、生徒会において「皇中MAKE」の取り組みを行うようになりました。

### 現行の服装規定

「標準学生服、または、中学校生活に適した服装を各自の判断で着用する」

[私たちの約束]

- (1) 授業を大切にして、けじめある行動をとる。
- (2) 下校途中に寄り道をしない。
- (3) ブランド物など高価なものはさける。
- (4) 服装による差別やいじめをゆるさない。

平成11年1月1日 大津市立皇子山中学校生徒会

# 皇中MAKEの取り組みについて

今まで、「現行の服装規定にある『中学校生活に適した服装』とは、具体的にどのような服装なのか」からはじまり、服装について、生徒たちが自主的に考える機会を持ってきました。この取り組みを「皇中MAKE」と呼んでいます。

今までの取り組みでは、生徒会執行部の生徒たちが、卒業式や入学式、始業式、終業式などの式では、どんな服装が適しているか考えて服装を選ぶよう呼びかけてきました。5月の生徒総会では、ファッションショー形式で実際の服装を見て「学校生活に適した服装」について考えました。以後、学級討議などを行い、考える機会を設けてきました。その中で、テストの時にも試験・入試にふさわしい服装について考えることができ、個々の生徒の意識も高まってきました。

## 皇中MAKE

M（みんなが）

A（あっている服を）

K（考える）

E（ええ学校）

このような取り組みを踏まえ、去る1月19日（月）の6校時に臨時生徒総会を開催しました。総会では、学年ごとに次のような取り組みの発表を行いました。1年生では、「標準服があるのに着てこない理由は」、「ユニフォームがある理由は」について各学級で、2年生の先輩とともに話し合う機会も持ちました。2年生では、1年生の取り組みに加え、制服賛成と適服賛成に分かれディベートを行いました。3年生では入試に適した服装を具体的に考える話し合いを持ちました。各学年の発表を受け、810人の生徒の意見を一つにまとめることは難しいことですが、生徒会長・副会長から次のような提案が行われました。

### 【生徒会長・副会長の話】

15年前の先輩が作られた「適した服装（適服）」という自由と責任のある崇高な基準は、時代が変わった僕たちには判断が難しく、適服ではなく単なる私服を着ている人も増えてきました。服装について考える取り組みをしてきて「適服」、「制服」どちらもにも長所や短所があることを実感しました。誰もがわかりやすい「適服」の基準を作ることも考えましたが、細かい基準を作ることは難しく、結局は個人の判断に任せてしまうことを実感しました。



皇子山中学生として誰もがわかりやすい基準、生徒全員が「統一感」があり、学校の一員であるという「責任」、そして自分が学校を創っている一人である「自覚」さらには、皇子山中学生であることの「プライド」、皇子山中学校への「誇り」を持てる、新しい制服を創ることを提案します。校長先生いかがでしょうか。【会場からは大きな拍手が起きました】

生徒会長・副会長からの提案を受けて、私は、「生徒自身が服装について真剣に考えるこのような取り組みをしてきたことについて校長としてうれしく思うこと。生徒会の提案を受けて学校として新しい制服制定に向けて取り組んでいくこと」を話しました。

## 【保護者の皆様へ】

昨年12月に実施した学校評価アンケートにおいて、「現在の服装規定を見直す時期に来ていると思いますか」の質問に対してA（あてはまる）、B（ややあてはまる）と答えた方が全体の71%（7月のアンケートでは67%）でした。また、意見欄にも、現在の服装を憂う声も多数いただきました。賛否両論はあると思いますが、生徒がこれまで考えてきた上記の方向性を尊重し、平成28年度新入生を対象に新たな制服の制定に向けて取り組みを進めて参りたいと思います。今後も経過を随時報告させていただきます。何卒、ご理解をいただきますようお願いいたします。

## 2月の予定

おもな行事		
2	月	登校指導 臨時バス 6:30 1・2年実力テスト 教育相談① 県内私学入試
3	火	校内研修 臨時バス 14:45 部停
4	水	職員会議 一斉帰りの会 (1・2年) 部停
5	木	教育相談② 学校保健委員会 県立特色推薦入試 臨時バス 6:30
6	金	教育相談③ 県内私学発表
9	月	学年部会 部停
10	火	朝の人権放送 保護者向け入学説明会 (午後) 人権学習 (1年) 県外私学入試 (~12日)
12	木	教育相談④ 入学説明会 (長等小)
13	金	教育相談⑤ 県立特色推薦願選抜発表 入学説明会 (志賀小)
16	月	登校指導 学校公開週間 (~20日) 人権学習 (1年)
17	火	善行迷惑調査 授業参観 (5校時)
18	水	3年期末テスト 一斉帰りの会 (1・2年) 県立一般願書校内締め切り テスト前部停 (~25日)
19	木	専門委員会
20	金	教育相談⑥
23	月	人権学習 (1年)
24	火	3年実力テスト 人権学習 (1年)
25	水	1・2年期末テスト 臨時バス 13:10 ヒソクシャツデー 職員会議
26	木	1・2年期末テスト 部活動完全下校 18:00 に変更
27	金	学校協力者会議

## 3月の予定

おもな行事		
2	月	登校指導 専門委員会 県立志願変更校内締め切り
10	火	午前中日課<部活完全下校 16:00> (~24日) 朝の人権放送 県立一般入試 (~11日) 臨時バス 6:30
13	金	卒業証書授与式予行・前日準備 部停
14	土	卒業証書授与式 部停
16	月	代休
17	火	登校指導 善行迷惑調査 学校公開週間 (~20日) 県立一般入試発表
18	水	職員会議 臨時バス 13:10 部停
20	金	大掃除
23	月	2年生学年行事 2年学年保護者会
24	火	終業式・修了式 臨時バス 11:00 部活完全下校 14:50

※ 3月の予定については、変更がある場合があります。

※ 詳細は、あらためてご案内いたします。